

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成30年4月19日(2018.4.19)

【公開番号】特開2016-210919(P2016-210919A)

【公開日】平成28年12月15日(2016.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2016-068

【出願番号】特願2015-96958(P2015-96958)

【国際特許分類】

| | |
|---------------|-----------|
| C 08 L 101/00 | (2006.01) |
| C 08 L 101/14 | (2006.01) |
| C 08 K 5/053 | (2006.01) |
| C 08 L 71/02 | (2006.01) |
| A 61 K 8/81 | (2006.01) |
| A 61 K 8/02 | (2006.01) |
| A 61 K 8/73 | (2006.01) |
| A 61 K 8/64 | (2006.01) |
| A 61 Q 19/00 | (2006.01) |

【F I】

| |
|---------------|
| C 08 L 101/00 |
| C 08 L 101/14 |
| C 08 K 5/053 |
| C 08 L 71/02 |
| A 61 K 8/81 |
| A 61 K 8/02 |
| A 61 K 8/73 |
| A 61 K 8/64 |
| A 61 Q 19/00 |

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1~4

【補正方法】変更

【補正の内容】

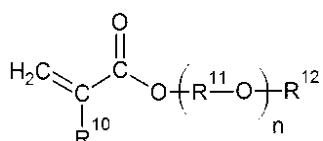
【請求項1~4】

前記アクリル酸系両親媒性コポリマーが、下記B群から選ばれる1種又は2種以上の親水性モノマーから誘導される構成単位(b)を含むことを特徴とする、請求項1~3に記載の組成物。

B群：重合性カルボン酸、下記一般式(I~V)で表されるコポリマー、下記一般式(VI)で表されるコポリマー、下記一般式(VII)で表されるコポリマー及び下記一般式(VIII)で表されるコポリマー

一般式(I~V)

【化4】

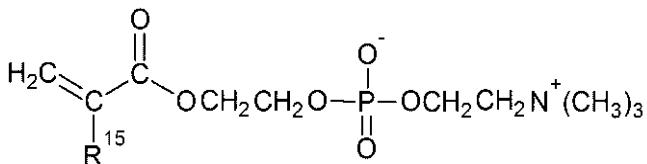


(IV)

(一般式(IV)中R₁₀は水素原子または炭素数1～3のアルキル基を表し、R₁₁は水酸基を有していてもよい炭素数2～4のアルキレン基を表し、R₁₂は水素原子、炭素数6～10の芳香族炭化水素基、炭素数1～14の脂肪族炭化水素基又は炭素数1～12のアシル基を表す。nは6～40の整数を表す。)

一般式(VI)

【化5】

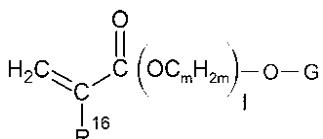


(VI)

(一般式(VI)中R₁₅は水素原子またはメチル基をあらわす。)

一般式(VII)

【化6】

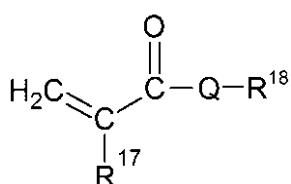


(VII)

(一般式(VII)中R₁₆は水素原子またはメチル基を、G-O-は還元糖の1位の水酸基より水素を除いた基を表す。mは2又は3を、lは1～5の整数を表す。)

一般式(VIII)

【化7】



(VIII)

(一般式(VIII)中R₁₇は水素原子またはメチル基を、R₁₈はアミノ酸残基、ポリアミン残基又はアミノアルコール残基を表す。Qは酸素原子又はNHで表される基を表す。)

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

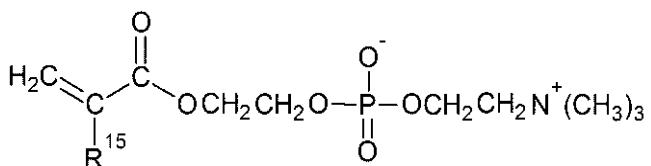
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

一般式(ⅤⅠ)

【化5】



(ⅤⅠ)

(一般式(ⅤⅠ)中R¹⁵は水素原子またはメチル基をあらわす。)

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0071

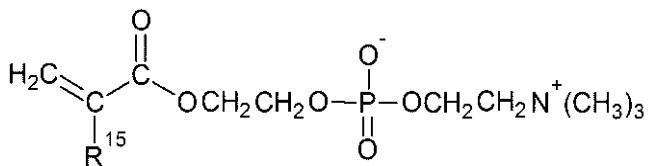
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0071】

(一般式ⅤⅠ)

【化9】



(ⅤⅠ)

(一般式(ⅤⅠ)中R¹⁵は水素原子またはメチル基をあらわす。)